第 14 回授業 レポートについて

問題演習 8 の問題 8-8 (テキスト p.36) をベースに, 条件を変えて問題を解き, 追加の問いに答えよ。

変更点: 仰角 60° → 記号 θ , 初速 19.6 [m/s] → 30.0 [m/s]

追加の問い: (4)の答えをもとに, OP (飛距離) が最大となる仰角 θ を求めよ。またこの角度での最大到達距離を求めよ。

注意: 計算式だけでなく, 説明文や適切な図を加えて, 答案を作成することを心がけよ。答案作成力も見る。

* 提出方法や提出場所は通常通り (第 1 回配布のプリントを見よ)。期限は 1 月 15 日 (水) 13:00。

第 15 回 まとめ

1. 確認テスト②の直しレポート (加点します) : これを第 15 回授業のレポートとします。

〆切: 1 月 24 日 (金) 13:00 まで 提出場所: D0308 研究室前の木製提出箱
レポート用紙などに, 正しい説明・計算の過程と答えを書いて提出する。(答案そのものを提出する必要はない。答案そのものを直して提出しても提出とは認めないし, 加点しない。))

2. 期末試験 (1 回目配布プリントで合格条件を確認せよ。)

実施日: 通常期末試験期間 1 月 23 日 (木) 5 時限目 D0311 講義室 (変更なし)

参照物なし, 関数電卓を使用する, 作図用の定規も使用できる。

試験範囲: 全範囲 (確認テスト①②で適切な答案を書けるように, よく復習しておくこと)

- 期末試験は 50 点満点 (成績の 50%) です。ここまでの得点 (50 点が上限) と期末試験との合計が 60 点以上で合格です。
- レポート提出回数が条件より少ないものは, 出席回数が多く, 期末試験を受験していても「欠席」の評価になります。
- 〆切を守っているレポートが 8 回未満のものは, 10 点減点します。
- 制度にある追試・特別追試以外で, 得点不足者への再試験等はいりません。(期末試験を病気などで休む場合は, 速やかに教務室に連絡すること。)
- 卒業研究を履修している 4 年生 (④年生) に限って, 事前の合否確認に応じます。2 月 3 日 (月) ~ 7 日 (金) の期間に④年生合格者の学籍番号を, D0308 研究室前の掲示板に掲示します。疑念がある場合は早めに申し出てください。